

# 瀬戸内圏研究 シンポジウム

瀬戸内住民  
の健康  
医療・福祉

日時 平成19年7月5日(木)

13:30~17:00

場所 サンポートホール高松

第1小ホール

参加費無料

瀬戸内には多くの離島や無医地区が存在し、高齢化も進んでいます。このため、遠隔医療ネットワーク技術などを中心に、瀬戸内住民の健康の維持とその社会支援の方策について考えていきます。

## 第1部 基調講演

「健康関連指標から見た瀬戸内住民の健康の実態-香川県を主として-」  
13:50~14:20

真鍋 芳樹 香川大学アドミッションセンター 教授

「生涯の健康を守る遠隔医療ネットワークの実現」  
14:20~15:20

原 量宏 香川大学医学部附属病院 教授

立石 憲彦氏 長崎県立大学 教授 (JGN IIにより参加)

## 第2部 パネルディスカッション

「瀬戸内住民の健康とその社会支援」 15:40~16:55

パネリスト：細松 英正氏 香川県健康福祉部長  
戸城 武史氏 四国新聞社編集委員室 室長  
大西美智恵 香川大学医学部 教授  
辰巳 治之氏 札幌医科大学 教授 (JGN IIにより参加)  
真鍋 芳樹 香川大学アドミッションセンター 教授  
コーディネーター：原 量宏 香川大学医学部附属病院 教授

主催：国立大学法人香川大学  
後援：総務省四国総合通信局、香川県、高松市、NHK 高松放送局、瀬戸内海放送、  
四国新聞社、山陽新聞社、JGN II 四国連絡協議会、香川県医師会、  
香川県歯科医師会、香川県薬剤師会、香川県看護協会

# 瀬戸内圏研究シンポジウム

～瀬戸内住民の健康・医療・福祉～

## プログラム

開催挨拶 13:30～

一井眞比古 香川大学長

来賓挨拶

森下 立昭氏 香川県医師会会長

### ●第Ⅰ部 基調講演

「健康関連指標から見た瀬戸内  
住民の健康の実態—香川県を主として—」 13:50～

真鍋 芳樹 香川大学アドミッションセンター 教授

「生涯の健康を守る遠隔医療  
ネットワークの実現」 14:20～

原 量宏 香川大学医学部附属病院 教授

立石 憲彦氏 長崎県立大学 教授 (JGNⅡにより参加)

### ●第Ⅱ部 パネルディスカッション

15:40～

「瀬戸内住民の健康とその社会支援」

パネリスト 細松 英正氏 香川県健康福祉部長

戸城 武史氏 四国新聞社編集委員室 室長

大西美智恵 香川大学医学部 教授

辰巳 治之氏 札幌医科大学 教授 (JGNⅡにより参加)

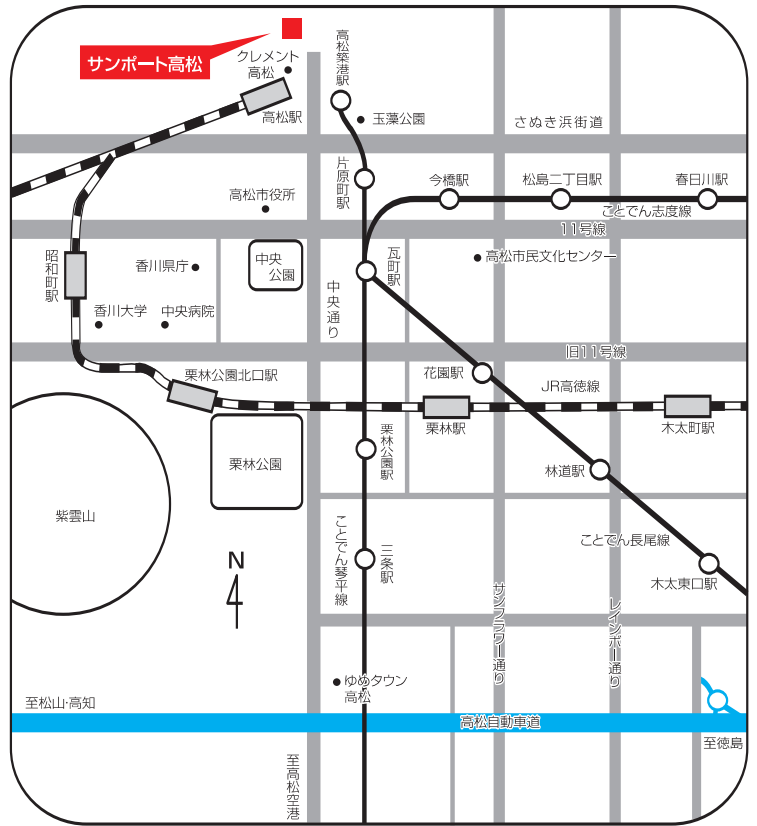
真鍋 芳樹 香川大学アドミッションセンター 教授

コーディネーター 原 量宏 香川大学医学部附属病院 教授

閉会挨拶 16:55～

前田 肇 香川大学理事 (学術担当)

司 会 青木 早苗 香川大学研究企画センター 教授



会場アクセスマップ

### お問い合わせ

香川大学学術室 研究協力グループ

TEL:087-832-1314 FAX:087-832-1319

E-mail:sangaku4@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

## シンポジウム参加申込書

お申し込みの際は、下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、Faxまたは、E-mailにてご連絡くださいますようお願いいたします。  
ご記入いただく個人情報につきましては、今回のシンポジウムでのみ使用し、これ以外の目的で利用することはありません。

ご所属	お名前	電話番号	E-mail
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			

※〆切 6月29日